キャンプは「探究のコンビニ」だ！

寺中 祥吾／軽井沢風越学園
アンディ

キャンプは「探究のコンビニ」だ！

寺中 祥吾／軽井沢風越学園
アンディ

キャンプは「探究のコンビニ」だ！

寺中 祥吾／軽井沢風越学園
アンディ

1

軽井沢風越学園の「アドベンチャー」カリキュラム、
なかなかおもろいよ！

2

学校から眺めるキャンプの「イマドキ」な価値！

自己紹介

- 長崎大学教育学部
  教員養成課程　初等教育コース
- 筑波大学人間総合科学研究科
  体育学専攻　野外運動研究室
- 株式会社プロジェクトアドベンチャージャパン
- 流通経済大学スポーツ健康科学部
  スポーツコミュニケーション学科
- 軽井沢風越学園

寺中 祥吾
アンディ

軽井沢風越学園ってどんな学校？

前期	後期
年少 ～ 2年生	3年生 ～ 9年生(中3)
幼稚園	義務教育学校

12年間の【混在校】

前期	後期
年少　　2年生	3年生　　9年生(中3)

- 「自分をつくる時期」、あそびを中心に主に屋外で1日を過ごします。
- 大切にしているのは、
  - 「本物に触れ、自分の体と心をつかって感じること」
  - 「五感を通して感じ、自分の感性や感覚を豊かにすること」
  - 「自分の手で自分の未来をつくる実感を持つこと」
- こんな様子です。

前期	後期
年少　　2年生	3年生　　9年生(中3)

- 「自分でつくる時期」、土台の学び・探究の学び。
- 探究の学びには、大きく「テーマプロジェクト」と「わたしをつくる」の時間があります。こんな様子です。
- それらの学びを支える二つの器、「ホーム」と「ラーニンググループ」があります。
- 3年生からはchromebookを持ち、各年代に応じた文具としてのICTの活用を目指しています。

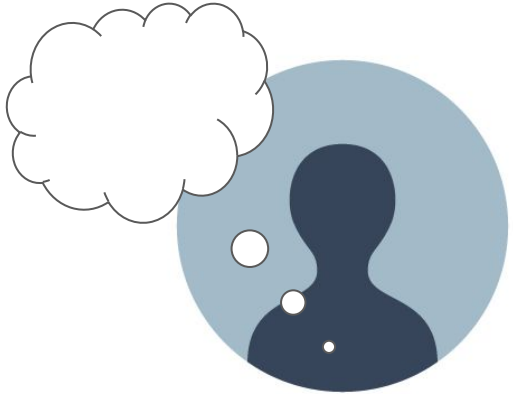
なぜ、アドベンチャー（+キャンプ）？

なぜ、「アドベンチャー」のカリキュラムをつくったのか？

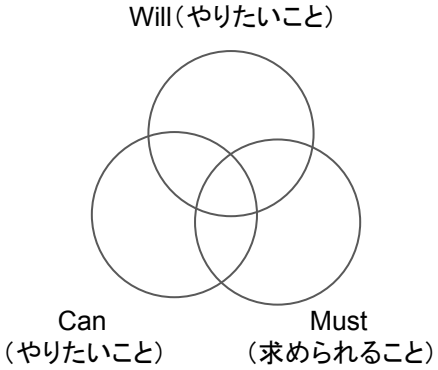
- 「アドベンチャーの価値」を学びに。
- 「目の前に自然がある」ということだけでは子どもたちは
  自然の中に入っていかないんだな。
  ➔　前期での学びの形からグラデーションで後期の学びへ
-
- 風越学園には、この分野に近いスタッフたくさんいるじゃん！

初めてみて、感じていること

私から始まる挑戦と外側からやってくる挑戦



私の「やりたい」から始まる
挑戦（プロジェクト）



私の外側から訪れる
挑戦（プロジェクト）

初めてみて、感じていること

クリエイション（創造）とソリューション（課題解決）のプロジェクトの原体験

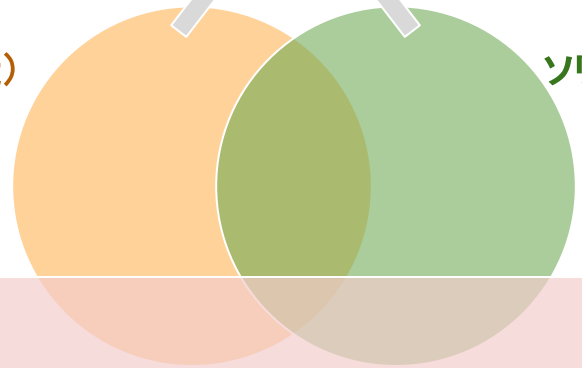
探究の学び

クリエイション要素／**ソリューション要素**

クリエイション（創造）
に向かう土台

↓

「つくる描く」など



ソリューション（課題解決）
に向かう土台

↓

「体育」「アドベンチャー」など

前期での遊び・学び

「アドベンチャー」カリキュラムの概要

「アドベンチャー」カリキュラムの3領域

リレーションシップ ラボ

- **『未知の私たちと出会う』**
- 3～8年生のホーム
- 週に1回弱、約60分

アクティビティベース

- **『未知の自然・経験と出会う』**
- 2学年ごとのラーニンググループ
- 水曜日終日、
  年間5回程度を選択して参加

セルフディスカバリー

- **『未知の私と出会う』**
- 6年生、9年生
- 3泊以上の宿泊を伴う
  冒険プログラム

「アドベンチャー」カリキュラムの3領域

リレーションシップ ラボ

- 『未知の私たちと出会う』
- 3～8年生のホーム
- 週に1回弱、約60分

アクティビティベース

『未知の自然・経験と出会う』
2学年ごとのラーニンググループ
水曜日終日、
年間5回程度を選択して参加

セルフディスカバリー

『未知の私と出会う』
6年生、9年生
3泊以上の宿泊を伴う
冒険プログラム

さあ、アドベンチャーしよう!
by アンディ、KAIさん
からだ
こころ
ぐらぐらする
セルフディガバリー
6年・9年
リレーションズ
ラボラトリー
ホーム ABCDE
アクティビティベース
ラーニンググループ 3-4 5-6 7-8

「アドベンチャー」カリキュラムの3領域

リレーションシップ ラボ

『未知の私たちと出会う』
3～8年生のホーム
週に1回弱、約60分

アクティビティベース

- 『未知の自然・経験と出会う』
- 2学年ごとのラーニンググループ
- 水曜日終日、
年間5回程度を選択して参加

セルフディスカバリー

『未知の私と出会う』
6年生、9年生
3泊以上の宿泊を伴う
冒険プログラム

登山

ロック
クライミング

キャンプ

沢登り

など

「アドベンチャー」カリキュラムの3領域

リレーションシップ ラボ

『未知の私たちと出会う』
3～8年生のホーム
週に1回弱、約60分

アクティビティベース

『未知の自然・経験と出会う』
2学年ごとのラーニンググループ
水曜日終日、
年間5回程度を選択して参加

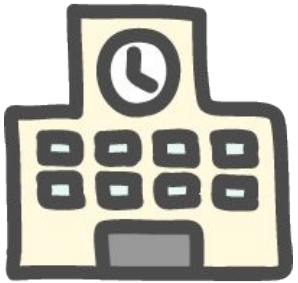
セルフディスカバリー

- 『未知の私と出会う』
- 6年生、9年生
- 3泊以上の宿泊を伴う冒険プログラム

学校から眺めるキャンプの「イマドキ」な価値

学校から眺めるキャンプの「イマドキ」な価値

withコロナ時代での「生活すること」「遊ぶこと」の価値



－

（遊び）

－

（生活）

- 楽しいだけの時間、無目的な時間を過ごすこと
- 集中的で境目のない時間を過ごすこと
- いろんな場面での「その人」が現れる時間を共に過ごすこと

学校から眺めるキャンプの「イマドキ」な価値

「探究的な学び」のコンビニ体験！

- 探究的な学びにつながる「探索」の時間
- 子どもたちの内側から起こる「やってみたい！」が発揮される。そこから問いが生まれる。